

関係各位

平成30年 4月15日  
(一社) 熊本県サッカー協会  
4種委員長 御厨 真

## KFA 4種主催大会期間中の荒天時等の対応について

このことについて、下記の通り対応することとします。

記

### <荒天時の試合の 延期 および 中止 の判断の目安>

- ・ 試合会場が試合時間に台風の「暴風域」に入ると予想される場合。
- ・ 試合会場に荒天に関する気象庁からの「特別警報」等が出された場合。
- ・ 試合会場の安全性が確保されないと会場主任が判断した場合。

### ■荒天等で大会の開催が不可能な場合（試合未実施の場合）

●荒天時に備えて、大会実施予備日を可能な限り設定する。

↓

※荒天時は予備日に**延期**する。

●予備日も荒天の場合（予備日の設定ができない場合）

↓

※**抽選等で上位進出チームを決定する。**

※当事者間の話し合いで抽選以外の方法で決定する場合もある。

※抽選の場合は、当事者による抽選を原則とする。

但し、やむを得ない場合は大会主催者による抽選となる。

<試合中止決定後の連絡>

大会事務局と会場主任で電話連絡。

会場主任より当該会場に集まる全チームへ電話連絡。

(上位進出方法の決定等についても連絡。)

## ■荒天等でも大会の開催が可能な場合（試合実施の場合）

- 落雷危険時は、雷の音が聞こえた時点で、即刻中断し、様子を見る。

雷の音がやみ、しばらくして安全に再開できる状況となった時点で再開する。

- 台風接近時は強風が考えられるため、安全面に最大限の配慮をする。

- ・ゴールの固定。
- ・本部テントの固定。
- ・ピッチ横のチームベンチテントは設置しない。
- ・飛ばされやすいものは、放置しない。（所有者の責任となる。）

## ●試合開始後に落雷・荒天等で中断となり、試合を消化しきれなかった場合

※JFA競技規則内にある「危機事象発生時の試合運営に係る判断について（事後対応）」  
にそって下記の通りとする。（JFA競技規則P239-P245）

### ★延期が可能な場合。→後日、可能な限り、延期して実施する。

- ・試合開始後、中断した場合

→中断時点の時間・スコアから再開することを原則とする。（残り時間の消化）

（但し、対戦チームの合意により、中断時点で試合成立とする場合もある。）

- ・試合開始前の未消化試合 →試合開始時点から要項通りの試合時間で実施する。

### ★延期が不可能な場合。

- ・試合開始後、中断した場合

→中断時点のスコアで試合成立とし、上位進出チームを決定する。（試合成立）

（0-0の場合は抽選により上位進出チームを決定する。）（勝者決定）

- ・試合開始前の未消化試合 →抽選により上位進出チームを決定する。（勝者決定）

※上記、「予備日も荒天の場合（予備日の設定ができない場合）」と同様。

※上記以外の想定外の事態となった場合は、

その都度4種委員会（委員長、副委員長、大会担当者等）で検討し、対処する。